

2024年9月30日

久喜市におけるPFI事業向けプロジェクトファイナンスの組成について  
(余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備運営事業)

武蔵野銀行(頭取 長堀 和正)は、久喜市が実施するPFI<sup>注1</sup>事業である「余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備運営事業」について、同事業を受注した【ユニ・アジア】グループが設立した「PFIくきのもり株式会社」との間で、プロジェクトファイナンス<sup>注2</sup>を組成いたしましたので、お知らせします。

今般のPFI事業は、久喜市が建設を進めている新たなごみ処理施設の付帯施設として、処理過程で得られる熱や電力を活用し資源循環体験や環境啓発等を図る余熱利用設備」と、同市出身で「日本の公園の父」と称される本多静六博士の理念を踏まえ、緑豊かな市民の憩いの場を創出することを目的とした「(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園」の一体的整備を行い、環境学習・交流・余暇の拠点として新たな賑わいの場を創出することを目指しています。本施設の整備及び運営にあたりましては、久喜市が施設の設計、建設、維持管理・運営などを行う企業グループを公募し、ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社を代表企業とする【ユニ・アジア】グループが落札しました。

当行では、今後もPFI事業への支援などを通じて、地域経済・社会の更なる発展に貢献してまいります。

注1 PFI(Private Finance Initiative)とは、公共施設等の設計、建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行なう手法です。

注2 プロジェクトファイナンスとは、プロジェクト専用の特別目的会社(SPC)を設立し、当該プロジェクトから生み出されるキャッシュフローに着目した融資手法です。

## 《プロジェクト概要》

事業名	余熱利用施設及び(仮称)本多静六記念市民の森・緑の公園一体整備運営事業
事業対象施設	余熱利用施設、公園
受注企業	PFIくきのもり株式会社
事業参画者	ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社(代表企業)、戸田建設株式会社、株式会社久喜組、株式会社内田緑化興業、東光ローンコンサルタント株式会社、伊藤忠アーバンコミュニティ株式会社、コナミスポーツ株式会社
アレンジャー	武蔵野銀行
エージェント	武蔵野銀行
融資契約締結日	2024年9月30日(月)
総事業費	130億円
融資組成金額	37億円

報道機関からのお問い合わせ先  
法人コンサルティング部 法人営業グループ 小山 貴司  
TEL(048)641-6111(代)

以上

**<参考>事業完成予想イメージ**  
**【全体図】**



**【余熱利用施設】**



**【公園】**

